

NIIGATA

2020
11/1
No.2730

市報にいがた

編集・発行/新潟市広報課 〒951-8550 新潟市中央区学校町通1番町602-1 ☎025-226-2089

| 令和2年11月1日 | 第1・3週 日曜発行 |

* 第2・4・5週の発行はありません。

掲載情報は10月22日時点のものです。

私たちのまちづくり

今号では、各区の市民が中心となったまちづくりの取り組みを紹介します。
市民協働課 (☎025・226・1105)



目次 CONTENTS

1~3	特集 私たちのまちづくり
4	にいがたCITY NOW ● 拉致問題に理解を映画「めぐみ」上映会 ● 公共交通の確保・維持に向けてバス・タクシー利用者を支援 ● 一人で悩まず相談を女性に対する暴力をなくそう ● 文化芸術活動の再開に向けてりゅーとびあ夢ステージ
5	連載 ウォーキングコース 歴史探訪 おでかけナビ 他3ページは区役所だより「情報ひろば」は別冊で発行しています

地域の力を生かし 市民主体の政令市へ

「新潟市自治基本条例」をご存じでしょうか。
これは、地域のことは地域自らが考え行動するまちづくりを推進するための制定した条例です。地域の特性や独自性を生かした地域自治の実現に向けて、新潟市では市民の皆さんに参画していただきながら、市政運営や公共的課題の解決に当たっています。

現在、急速な人口減少や少子高齢化が進行するなど、地域が抱える課題はますます多様化、複雑化しており、その解決に向けて「行政と地域との協働」が重要となっています。

そうした中で、区自治協議会や地域コミュニティ協議会、自治会・町内会をはじめとする地域の皆さんから、課題解決に向けた多くの知恵やお力をお貸しいただいています。

これからも各区の地域の特性や独自性を大切にしながら、市民の皆さん一人一人から市政に参画していただけるよう、協働によるまちづくりを推進してまいります。引き続き市政へのご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

新潟市長 中原 八一

みなとまち 未来まち 新潟市
市の各種手続き、催し案内などは 土・日曜、祝日も 新潟市役所コールセンター
年中無休8:00~21:00
にいがたのしやくし
こたえてコール 025-243-4894
FAX 025-244-4894 Eメール 4894call@call.city.niigata.jp

新型コロナウイルス感染症相談窓口
☎0120-565653 (9時~21時。土・日曜、祝日も受け付け)

新潟市の人口・世帯数 (9月末住民基本台帳人口。カッコ内は前月との比較)
人口/785,755人(-226) 男 378,449人(-141) 女 407,306人(-85) 世帯数/343,498(+78)



西区 開削200年の新川を通したまちおこし

西区を流れる新川は、地域を水害から守るため200年前に人の手で作られた川です。地域住民などで結成された「越後新川まちおこしの会」は、川の歴史や先人の思いなどを多くの人に知ってもらい、未来のまちづくりにつなげる活動をしています。

この会は約13年前、地域の人に新川の歴史を知ってもらいたいと結成されました。子どもたちと舟で川から町を見たり、水質調査や川の清掃などをしたりしています。新川の魅力発信を続け、若者からお年寄りまでみんなで、この地域の良さを未来につないでいきたいです。新川や内野地区の歴史を振り返る写真展を開催したいと思っているので、昔の写真をお持ちの人はぜひお知らせください。



越後新川まちおこしの会 綱本麻利子さん



西川の下に立体交差する新川 中学生と一緒に新川を清掃 水をかき出す機械「踏み車」の体験

西蒲区 「にしかん なないろ野菜」で新たな産地づくり

色や形、大きさなどに特徴のある珍しい野菜に「にしかん なないろ野菜」というブランド名を付け、区の新しい特産品となるよう取り組んでいます。現在は約30人の生産者が50品種ほどの野菜を生産・販売し、もうかる農業の実現も目指しています。

なないろ野菜の「マッチャン」や「バターナッツカボチャ」などを栽培しています。マッチャンは夏にたくさん採れる野菜でズッキーニよりも柔らかくて食べやすく、天ぷらにすると絶品です。来年の夏を楽しみにしてください。なないろ野菜は彩りが良く、料理に色が欲しいときに重宝します。皆さんにたくさん味わってほしいので、これからも丹精込めて作り続けたいです。



なないろ野菜生産者 佐藤昭二さん



マッチャン(韓国カボチャ) 主な「なないろ野菜」 農産物直売所越王の里(西蒲区竹野町)で販売

中央区 若い力で地域を活性化 「はじめて、しもまち。」

新潟柳都中学校区周辺の「しもまち」は、江戸時代に北前船の往来で栄え、今も湊町文化が息づいています。しもまちの魅力を伝え若者を呼び込もうと若手クリエイターたちが活動し、SNSや動画サイトで作品を発信しています。詳しくは市ホームページや同プロジェクトホームページ、SNSなどに掲載

しもまちは小さな路地や昔の風情を感じる街並みがあり、ゆったりとした時間の流れを感じられます。ここで「はじめて」見て感じたことをアーティストや映画監督、写真家、イラストレーターなどが作品にして発信しています。今後地域の皆さんの協力を得て、さまざまな企画をしていく予定です。訪れた人に「なんだかいいところだな」と思ってもらい、しもまちファンを少しずつ増やしたいです。



MUSIC DROP クリエイティブディレクター 平田英治さん

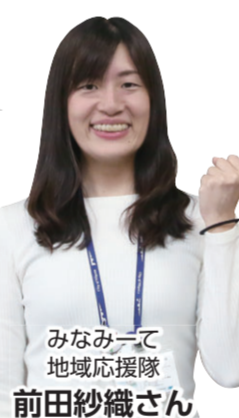


路地裏(フォトグラフィア片桐悠太さんの作品) 日和山展望台から(同) 旧小澤家住宅(同)

南区 「みなみーて地域応援隊」が南区の魅力を発信中

南区には、首都圏から移住し区民と一緒に地域の魅力発信や観光分野のサポートをする地域おこし協力隊「みなみーて地域応援隊」がいます。区役所と共に移住・関係人口の増加を目指す取り組みをしています。

今年には地域の農家や白根高校の生徒と一緒に農業体験を企画・実施したり、農家が農産物の魅力をライブ配信で紹介するオンラインツアー開催に関わったりしました。南区には観光農園や風など外国の人から注目される地域資源があるので、今後は国外から観光に来てもらえるような取り組みもしてみたいです。また、私の目線で南区の魅力を紹介する「しろねこチャンネル」をYouTubeで配信しているので、ぜひご覧ください。



みなみーて地域応援隊 前田紗織さん



高校生と一緒にツアーを企画 農業オンラインツアーの様子 南区の広い空と水田



市民と行政が協働し、各区の特色を生かしたまちづくりを行っています。今回は、まちづくりに取り組んでいる人に話を聞きました。



東区 歴史のロマンを感じに来てみませんか

東区には日本最古の城柵「浄足柵」があったといわれ、牡丹山諏訪神社古墳など、古代日本の重要な歴史的スポットもあります。学識経験者や地域住民などで構成する「東区歴史浪漫プロジェクト」では、それらを多くの人に伝え、地域の誇りづくりに取り組んでいます。

牡丹山諏訪神社古墳や北国街道沿いの寺や神社などの史跡は、地域の宝です。これらについて知ってもらうため、写真を撮りながらまち歩きをするガイドをしたり、小学生に地域の歴史を教えたりしています。東区にはさまざまな産業が集まっており、区内に点在する工場の夜景も区の魅力の一つです。これらの区の誇りを子どもから大人まで区内外の多くの人に伝え、地域を発展させていきたいです。



東区歴史浪漫プロジェクト 実行委員会 副実行委員長 嶋田正章さん



まち歩きの様子 東区応援団長 浄足備通(ぬたりん) 「沼垂城」と書いてある木簡(平成2年八幡林遺跡から発掘)

秋葉区 区一丸となってもち麦を新たな地域ブランドに

新たな特産品づくりの取り組みとして、区内産の「秋葉の里 白雪もち麦」の地域ブランド化を目指しています。生産者や福祉施設、大学、JA、飲食店などが一体となって6次産業化にも取り組んでいます。詳しくは「秋葉の里 白雪もち麦」検索

お世話になっている地域の人たちへの恩返しのため、自分の店を持ったら区内産の食材を使うと決めていました。麺の相談をした農家さんに白雪もち麦を紹介され、福祉施設で製粉したものを製麺所に掛け合せて麺にしました。香りが良くもちもちとしているのが特徴です。今後はチャーシューとスープも含め材料の全てを区内産にするのが私の夢です。ラーメンを通して区の魅力を伝えていきたいです。



AKIHA 麺屋 粹翔 店主 小泉翔太さん



秋葉の里 白雪もち麦 もち麦麺のつけめん もち麦畑

北区 福島潟の魅力が高校生が発信

北区区役所地域総務課(☎025-387-1155) 水の駅「ビュー福島潟」(☎025-387-1491) 北区自治協議会では、潟の魅力幅広い世代の人に知ってもらおうと、県立豊栄高等学校の生徒と一緒にPR動画を制作しています。潟の魅力を高校生の視点で発信し、潟のにぎわいづくりにつなげていきます。※完成動画は来年1月ごろYouTubeの「新潟シティチャンネル」で公開予定

福島潟には小さい頃から親と一緒に来ています。さまざまな鳥や植物などを見ることができ自然豊かなところ。動画には潟舟から撮影した鳥の様子や普段聞くことのできない水中にいる生き物の音などを入れたので、臨場感のある映像になっていると思います。福島潟を知らない人や若い人たちなどがこの動画を見て、興味を持ってくれたり、潟に来て自然を感じてくれたりしたらうれしいです。



県立豊栄高等学校 美術部3年 野沢彩花さん



オニバス池の撮影 潟舟に乗って撮影 区自治協議会委員と高校生の話し合い

江南区 田植え杵を活用した「わく灯籠」でふるさとのぬくもりを

大正～昭和初期に田植え作業に使っていた木杵を灯籠に加工したものを、夏の時期に亀田駅や亀田排水路公園などに展示し、優しい明かりでまちを照らしています。夏以外は商店街に飾るなどして、地域のにぎわいづくりを行っています。詳しくは「わく灯籠まつり」実行委員会Facebookなどに掲載

地域の夏の風物詩として約12年前から灯籠を作り始め、今では200個以上になりました。今年は感染症の影響で新作を作れませんでした。例年小中学生に映し出される絵を描いてもらっています。わく灯籠は、地域の皆さんの絆を深める温かい明かりです。子どもたちが大人になって「亀田ってやっぱりいいところだな」と思えるように、今後も変わらない風景としてずっと続けていきたいです。



亀田商工会議所 青年部 会長 土田進也さん



わく灯籠 小学生による灯籠作成の様子 田植え杵を使った農作業の様子

くらし



一人で悩まず相談を 女性に対する暴力をなくそう

11月12日(木)～25日(水)に「女性に対する暴力をなくす運動」を実施します。DVなどで悩んでいる人は気軽に相談してください。秘密は固く守られます。

問 男女共同参画課(☎025-226-1061)

■配偶者暴力相談支援センター
DVの相談に専門の相談員が対応します。

●相談電話 ☎025-226-1065

●受付時間 月・水曜9時～17時、火・木・金曜9時～20時

■女性相談

女性の悩みに女性相談員が対応します。

●場所・問い合わせ 区役所健康福祉課

●受付時間 月～金曜9時～16時

■女性の人権ホットライン

差別、DV、セクシュアルハラスメントなど、女性の人権についての相談に対応します。

●相談電話 ☎0570-070-810

●受付時間 月～金曜8時半～17時15分 ※11月12日(木)～18日(水)は19時まで。14日(土)・15日(日)10時～17時にも実施



期間中は同運動のシンボル・パープルリボンにちなみ、江南区文化会館内を紫色にライトアップします

新型コロナウイルスの感染拡大を防止するため、



文化芸術活動の再開に向けて りゅーとぴあ夢ステージ

スマートフォンは
こちらから



中学・高校の合唱部、吹奏楽部の演奏のほか、オーケストラ、ギター合奏など、公募により選ばれた団体による多彩なステージを上演します。

●日時 12月19日(土)・20日(日)13時半～17時

●会場 りゅーとぴあ(中央区一番堀通町)

●定員 各日先着750人

●参加費 無料

申 11月11日(水)から電話で市役所コールセンター(☎025-243-4894)

問 文化政策課(☎025-226-2565)



■企画提案型文化芸術イベント 支援事業を追加募集

市内で開催する公演、展示会などの開催費の補助対象期間を延長します。

補助対象 来年1月1日～3月14日に実施する文化芸術活動

補助額 1件上限50万円

申 11月20日(金)までに所定の申込書を文化創造推進課(☎025-226-2624)へ ※申込書など詳しくは市ホームページに掲載

市政



拉致問題に理解を 映画「めぐみ」上映会



北朝鮮に拉致された被害者家族の救出活動などを描いたドキュメンタリー映画「めぐみー引き裂かれた家族の30年」を上映します。拉致問題などの人権侵害に対する認識を深めましょう。

●日時 12月13日(日)14時～16時

●会場 クロスパルにいがた(中央区礎町通3)

●定員 45人 ●料金 無料

申 11月26日(木)までに電話(☎025-226-1143)、FAX(025-224-0768)、メール(bosai@city.niigata.lg.jp)のいずれかで、「映画めぐみ参加希望」、参加者全員(2人まで)の郵便番号・住所・氏名(ふりがな)・電話番号を防災課へ

※応募多数の場合抽選。当選者のみ12月1日までに入場券を発送



横田めぐみさん
新潟に引っ越して、最初の正月。自宅玄関前にて昭和52年(1977年)

くらし



公共交通の確保・維持に向けて バス・タクシー利用者を支援



スマートフォンは
こちらから

将来にわたる公共交通の確保・維持に向けて、新型コロナウイルス感染症の影響で大幅に減少したバス・タクシーの利用を促進する取り組みを実施します。

●期間 11月9日(月)～来年3月31日(水)

問 バス・タクシー利用者支援事業専用ダイヤル(☎0570-022-922)、都市交通政策課(☎025-226-2730)



若者向け バス料金サービス

新潟交通にカード「りゅーと」ポイントまたは区バス・住民バス等共通回数券(いずれも3,000円分)と引き換え可能なチケットを配布します。

●対象 9月30日時点で次のいずれかに該当する人①平成14年4月2日～20年4月1日に生まれた、新潟市民または市外から市内に通学している中学・高校生②市内在学の大学・専門学校生

※チケットは11月8日までに郵便または学校を通じて送付。引換場所など詳しくはチケットに同封の案内に記載

バス1日乗車券「ぶらばすチケット」半額で販売

新潟市を中心とする新潟交通の路線バスエリアで1日自由に乗り降りできる「ぶらばすチケット」を、通常の半額で販売します。

●販売料金 大人500円、小学生250円

●販売場所 新潟交通案内所(バスセンター、新潟駅前)、各営業所

タクシー割引チケットを配布

市内で運行するタクシーを利用した人に、次回利用時に使用できる割引チケット(300円分)を配布します。

※チケットは降車時に配布。無くなり次第終了

みなとまち新潟 歴史探訪 39

問 歴史文化課
☎025-385-4290

福島潟の干拓の歴史

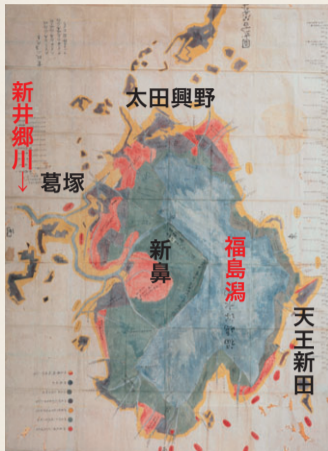
福島潟は、江戸時代前期には水面が約5,800haとの記録もある、とても大きな潟でした。

享保16(1731)年に阿賀野川が現在の流路になると、潟周辺に干上がり地ができ、旧豊栄市中心部の多くの村が成立しました。これ以降、潟の西部を中心に開発が本格化し、山本丈右衛門による開発や、市島徳次郎など「水原13人衆」による開発が進められました。潟の排水を促す河川改修や干拓する場所を土手で囲んで水を抜く方法、潟の中に堤防を築く方法などが実施されましたが、土木技術の限界もあって全面開発には至らず、戦前までは開発者が入れ替わりながら小規模な開発が続けられました。

昭和36(1961)年、新井郷川排水機場の完成によって潟の水位が下がり、43(1968)年から始まった国営干拓事業では、潟の北側が遊水地として残されました。現在、福島潟の面積は262haとなり、オオヒシクイやオニバスなどの貴重な動植物が数多く生活する自然の宝庫となっています。



現在の福島潟



寛政2(1790)年の福島潟の開発状況(「寛政二庚戌年福島潟絵図」北区郷土博物館寄託、個人蔵)

運動普及推進委員が紹介 おすすめ ウオーキングコース ②

このほかのコースはこちら▶



通船川河岸お散歩コース(東区)

東区を横断する通船川沿いの道です。川沿いに立つ工場群を見ながら歩くことができます。

出発地点は山の下まちづくりセンターです。国道113号を通り、山の下閘門排水機場に向かいます。この施設は信濃川と通船川の水位差2mの調整機能と周辺地域を水害から守るための排水機能を持っていて、地域にとって大切な施設です。

折り返し地点の目印は青い鉄橋です。まだ歩ける人は赤道まで歩いてさらに工場を見たり、旧臨港貨物線の線路跡を見たりするのもお勧めです。

赤道付近のお店などで休憩や買い物をしてから歩き出すのも良いと思います。

問 健康増進課
(☎025-212-8166)



▲地域で健康づくりの運動を広める同委員の佐藤誠さんが紹介



▲お散歩コースの様子。大山ポンプ場脇まで行くと工場が良く見える

コース概要

山の下まちづくりセンター(古川町)から折り返し地点(松島3)まで往復約45分、赤道(上王瀬町)までは往復約70分 ※山の下閘門(ふれあい広場)は当面の間見学中止

おでかけナビ

日日時 対象 定員 参加費 申し込み

水の駅「ビュー福島潟」

北区前新田 ☎025-387-1491
開館時間9:00~17:00 ※月曜(祝日の場合翌日)休館

¥入館料(一般400円、小・中学・高校生200円)

●ハクチョウ展

日11/15(日)まで

●潟の創作展

日11/21(土)~12/20(日)

※このほか別冊情報ひろば2面に講座を掲載



新潟市美術館

中央区西大畑町 ☎025-223-1622 開館時間9:30~18:00
※月曜(あす2日除く。祝日の場合翌日)、11/4(水)休館

●企画展「麗美の競演~東西の美しい女性 木原文庫より」

日12/13(日)まで

¥一般1,000円、高校・大学生800円
※中学生以下、障がい者手帳を持つ人と一部の介助者無料

●対談「木原文庫の魅力」

日11/14(土)14:00~15:30

定先着30人 ¥無料

●コレクション展Ⅱ

ピカソ、新潟ゆかりの作家・末松正樹、佐藤哲三の作品を展示 日12/6(日)まで ¥一般200円、高校・大学生150円 ※企画展観覧券で観覧可。11/7(土)14:00から展示解説を実施



北野恒富「舞妓」(部分) 木原文庫所蔵

新津美術館

秋葉区蒲ヶ沢 ☎0250-25-1300 開館時間10:00~17:00
※11/16(月)・24(火)・30、12/7(月)休館

●特別展 ミイラ「永遠の命」を求めて

日12/23(水)まで ※土・日曜、祝日9:30から、金曜19:00まで ¥一般1,500円、高校・大学生700円 ※中学生以下、障がい者手帳を持つ人と一部の介助者は無料

史跡古津八幡山 弥生の丘展示館

秋葉区蒲ヶ沢 ☎0250-21-4133 開館時間10:00~17:00
※月曜(祝日の場合翌日)、11/4(水)休館

●企画展「天王山式土器からみた東日本の弥生社会」

日12/20(日)まで ¥無料
※11/29(日)13:30から展示解説を実施。このほか別冊情報ひろば3面に講座を掲載

文化財センター

西区木場 ☎025-378-0480 開館時間9:00~17:00
※月曜(祝日の場合翌日)、11/4(水)休館

●企画展「天王山式土器からみた東日本の弥生社会」

日12/20(日)まで ¥無料
※11/15(日)15:30から展示解説を実施

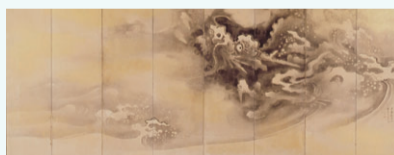
歴史博物館みなとぴあ

中央区柳島町2 ☎025-225-6111 開館時間9:30~17:00
※月曜(あす2日除く。祝日の場合翌日)、11/4(水)休館

●生誕320年記念特別展「五十嵐俊明」

日11/14(土)~12/27(日)

¥一般500円、高校・大学生300円
※会期中展示替えあり。このほか別冊情報ひろば3面に催しを掲載



会津八一記念館

新潟日報メディアシップ5階 ☎025-282-7612
開館時間10:00~18:00 ※月曜(祝日の場合翌日)休館

●企画展「日々新面目あるべし~会津八一の挑戦」

日12/13(日)まで
¥一般500円、大学生300円、高校生200円、小・中学生100円
※土・日曜、祝日は小・中学生無料。別冊情報ひろば4面に関連記事を掲載

新津鉄道資料館

秋葉区新津東町2 ☎0250-24-5700
開館時間9:30~17:00 ※火曜(祝日の場合翌日)休館

¥一般300円、高校・大学生200円、小・中学生100円 ※土・日曜、祝・休日は中学生以下無料

●鉄×フォトギャラリー

日11/23(祝)まで

●鉄道模型走行会

日11/21(土)~23(祝)

10:00~16:00

●実物車両公開

日11/22(日)10:00~12:00、13:00~15:30

定先着26組(1組3人まで)

日11/18(水)9:30から電話で同館

●時刻表タイムトラベル

日11/28(土)~12/27(日)



新型コロナウイルスの影響によるイベントなどの状況

市が主催・共催するイベントなどが中止・延期、施設が休館となる場合があります。詳しくは担当課や施設などに問い合わせてください。

「新しい生活様式」を実践しよう





記号のみかた

- 日=日時、期日、期間、会期 時=時間 ※時間は24時間表記
- 場=会場 集=集合場所 解=解散場所
- 対=対象(記載のないものはどなたでも参加可)
- 定=定員(「先着」の表記がないものは、応募多数の場合抽選)
- ¥=参加費(記載のないものは無料。趣味・講座、催し物は無料を明記)
- 申=申し込み(記載のないものは申し込み不要。当日直接会場へ)
- HP=ホームページ
- 問=問い合わせ(区役所●●課の場合は電話番号案内に記載の区役所代表番号にかけてください)
- ☺=子ども、親子向け情報 ☺=高齢者向け情報
- ♣=にいがた未来ポイント対象事業

申し込みのときは「基本事項」の記載を

はがき・往復はがき・FAX・メールでの申し込みの場合は、右の「基本事項」に記載してください。それ以外の事項を記載する場合は、個別の記事ごとに示しています。※送り先が「〒951-8550」の場合は住所の記載不要

基本事項

はがきの場合(裏面)

- 「催し名」または「講座名」
- 希望の回(複数回実施する場合のみ)
- 参加者全員の氏名・ふりがな
※代表者は氏名の前に◎を付け、郵便番号・住所・電話番号も記載

※往復はがきは返信先も明記

新型コロナウイルスの感染拡大を防止するため、一部イベントなどが中止・延期、施設が休館となる場合があります。事前に各問い合わせ先へ確認してください。 ※掲載情報は10月22日時点のものです

お知らせ

元気力アップ・サポーター 11月の登録説明会

介護施設などでボランティア活動を行う同サポーターの登録説明会(各1時間半)を開催します。活動でポイントがたまり、翌年度最大5,000円を受け取ることができます。

対新潟市在住で65歳以上の人

申開催日前日までに電話で各申込先

①豊栄地区公民館 日12日(木)13時半

②石山地区公民館 日18日(水)10時

③総合福祉会館 日19日(木)10時

④江南区福祉センター 日16日(月)13時半

⑤秋葉区社会福祉協議会 日18日(水)13時半

⑥南区社会福祉協議会 日12日(木)13時半

⑦黒崎市民会館 日25日(水)10時

⑧巻地区公民館 日27日(金)13時半

申込先①②東区社会福祉協議会(☎025-272-7721) ③中央区社会福祉協議会(☎025-210-8720) ④⑤⑥

秋葉区社会福祉協議会(☎0250-24-8376) ⑦⑧西区社会福祉協議会(☎025-211-1630)

まきストーブの使用に注意を

まきストーブなどの使用による煙や臭いが原因で、近隣住民とトラブルになる場合があります。次の点に注意し適切に使用しましょう。

①燃料は乾燥した無垢の木材を使う

②ごみを燃やさない

③定期的に清掃・点検を行う

④近隣の住民に配慮して使用する

問環境対策課(☎025-226-1367)

文化芸術団体の調査や研修など 課題解決を支援

対来年1月1日~3月31日に行う調査や視察研修、講演、ワークショップなど、団体の課題解決に必要な取り組み

助成額上限20万円 ※2年目以降の助成額は要問い合わせ。予算がなくなり次第終了

申12月15日(火)までに所定の申込書をアーツカウンシル新潟(中央区西堀前通6 ☎025-378-4690)へ

※要件など詳しくは同団体HPに掲載

同団体で配布する案内にも掲載

■助成金個別相談会 日11月12日(木)18時、15日(日)10時、13時 ※オンラインでの参加可

定各回先着6組(1組1時間) 申11月4日(水)9時から電話で同団体

福祉分野への就職希望者向け 就職面接会

日11月7日(土)13時半~15時半

場県立テクノスクール(中央区鏡西1)

問高齢者支援課(☎025-226-1295)

大学生など対象 合同就職面接会

県内の企業35社による学生対象の合同就職面接会を開催します。

日11月13日(金)13時~16時

場朱鷺メッセ(中央区万代島)

対令和3年3月に大学院、大学、短期大学などを卒業予定または平成30年3月以降に卒業した人

問雇用政策課(☎025-226-1642)

地域と学校ウェルカム参観日

問地域教育推進課(☎025-226-3277)

白根北中学校 日11月13日(金)14時40分~15時半

テーマ仮想株式会社「北の塔」新事業発表

小針中学校 日11月14日(土)9時半~12時半 テーマ中学生が運営する避難訓練と地域への発表 定先着50人 申11月4日(水)8時から電話で同校(☎025-267-1851)

沼垂小学校 日11月21日(土)9時35分~11時25分 テーマ誇るべき沼垂の「もの・ひと」紹介

東跨線橋(市道明石紫竹山線) 夜間車両通行止め

新潟駅付近連続立体交差事業による鉄道高架橋建設で設置した仮設物撤去のため、夜間車両通行止めを行います。迂回など協力をお願いします。

日11月16日(月)~28日(土)22時~翌5時 ※22日(日)除く。詳しくは現地の通行規制看板で案内 問新潟駅周辺整備事務所(☎025-245-1266)



「#みつめて中央区」 フォトコンテスト

同区の魅力を伝える写真を募集

申12月31日(木)までにインスタグラムで中央区役所公式アカウントをフォローし作品を投稿 ※詳しくは市HPに掲載 問中央区役所地域課(☎025-223-7035)

秋葉区 鉄ぶら抽選会

区内参加店舗3店舗以上で各500円以上の買い物をした人に、抽選で鉄道にちなんだ景品を贈呈します。

日11月30日(月)まで ※参加店舗

など詳しくは市HPに掲載 問秋葉区役所産業振興課(☎0250-25-5689)

12/1から 加茂市立図書館と相互利用を開始

新潟市に住んで

いる人は、12月1

日(火)から同館で

貸し出しカードを

作って所蔵資料を

借りることができます。

※既に相互利用を実施している新発田市、燕市、五泉市、阿賀野市、胎内市、聖籠町、弥彦村、田上町、阿賀町の図書館や図書室も引き続き利用可。詳しくは各館・室に要問い合わせ

問加茂市立図書館(☎0256-53-3500)、ほんぽーと中央図書館(☎025-246-7700)

新潟市オリジナル年賀はがきを販売中

デンカビッグスワンスタジアムがデザインされた新潟市オリジナル年賀はがきを市内の郵便局で販売しています。

¥1セット5枚入り600円 ※売り切れ次第終了

問観光政策課(☎025-226-2608)

伝統文化親子教室補助金 申請を受け付け

対非営利の法人・団体が実施し、伝統・生活文化を親子が継続的に体験・習得できる教室

申11月20日(金)までに所定の申請書を歴史文化課(☎025-226-2575)へ

※申請書など詳しくは市HPに掲載

電話番号案内
市急患診療センター ☎025-246-1199
口腔保健福祉センター ☎025-212-8020
西蒲原地区休日夜間急患センター ☎0256-72-5499
水道局 ☎0120-411-002(または☎025-266-9311)

消防局 ☎025-288-3191
火災情報テレホンガイド ☎025-285-1119
災害時の問い合わせ ☎025-226-5656
市役所(〒951-8550) ☎025-228-1000

北区役所(〒950-3393) ☎025-387-1000
東区役所(〒950-8709) ☎025-272-1000
中央区役所(〒951-8553) ☎025-223-1000
江南区役所(〒950-0195) ☎025-383-1000

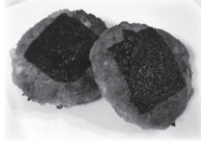
秋葉区役所(〒956-8601) ☎0250-23-1000
南区役所(〒950-1292) ☎025-373-1000
西区役所(〒950-2097) ☎025-268-1000
西蒲区役所(〒953-8666) ☎0256-73-1000

広報テレビ
NST 八千代コースター 11/7(土)10:25~
BSN 土曜ランチTVなじラテ。内情報コーナー 11/7(土)12:10~
UX 知ック!新潟 毎週土曜 11:58~
TeNY いきいき新潟 毎月第1・3土曜 11:40~
NCV(ケーブルテレビ)水の都新潟市 毎月第2・4土曜 9:00~12:00、ほか

広報ラジオ
FM新潟 NICE TOWN にいがた 毎週土曜 7:55~77.5MHz
BSN おはよう!新潟市です 毎週金曜 7:50~AM1116KHz FM92.7MHz
FM KENTO What's Up NIIGATA CITY 毎週月~金曜 8:25~76.5MHz
エフエム新潟 クリック!秋葉区 毎週月~金曜 10:00~76.1MHz
FM角田山 西蒲ぼかぼか情報 毎週月・水・木曜 12:00~84.9MHz

ウェブ
市報にいがた
区役所だより

にいがた流 ちょいしお生活



⑧レンコンのハンバーグ

栄養価(1人分)
エネルギー: 185kcal
塩分: 0.8g

旬のレンコンとエビ・イカのうま味で減塩でもおいしく食べられます。

■作り方

- ①レンコンとニンジン皮をむき、すりおろす。エビとイカはたたいてミンチにする。
- ②ボウルに①とAを入れてよく混ぜ、丸く形を整え、切った焼きのりを片面に貼る。
- ③フライパンに油を入れ、②を両面こんがり焼く。

問 健康増進課(☎025-212-8166)

材料(4人分)	
レンコン	1節(200g)
ニンジン	1/2本
エビ	80g
イカ	80g
豚ひき肉	80g
卵	1個
片栗粉	大さじ2
しょうゆ	小さじ2
焼きのり	1枚
油	大さじ1

新潟東港地域水道用水供給企業団 職員を募集

任用日令和3年4月1日 職種水道技術(大学卒業程度) 申11月25日(水)までに所定の申込書を同企業団事務局(北区笹山☎025-386-9111)へ ※受験資格など詳しくは同企業団HPに掲載。申込先で配布している試験案内にも記載

ひまわりクラブ 支援員・補助員募集

問 市社会福祉協議会地域福祉課(☎025-248-7167)

支援員 採用日令和3年4月1日

受験資格教員免許など所定の免許・資格がある 定10人程度 申11月10日(火)までに所定の申込書を同課(中央区八千代1)へ ※試験案内、申込書は同協議会HPに掲載。同協議会でも配布

補助員 定5人程度 申電話で同課

会計年度任用職員などの募集 現在募集中の情報は市HPに掲載しています。



市HPから 職員募集情報一覧 検索

相談

アルザにいがた相談室 (中央区東万代町)

問 同施設(☎025-246-7713)

こころの相談 電話相談 ☎025-245-0545 日水・日曜10時~15時半、金曜14時~19時半

面接相談 日火・水・木・土曜10時~17時 ※電話相談で要予約

女性のこころとからだ専門電話相談 日第2水曜14時~17時 対女性 定各日先着3人 申開催日前日までに電話で同施設

男性相談員による男性電話相談 ☎025-246-7800 日第4火曜18時半~21時 対男性

性的マイノリティ電話相談 ☎025-241-8510 日第1月曜17時半~20時

くらしとこころの総合相談会 弁護士、保健師、精神保健福祉相談員らが借金やこころの健康などの相談に対応

日11月20日(金)17時半~20時半 場 総合福祉会館(中央区八千代1) 申開催日前日までに電話でこころの健康センター(☎025-232-5570)

発送物など 社会保険料(国民年金保険料)控除証明書 日11月上~中旬 ※10~12月に初めて同保険料を納付する人には来年2月上旬に郵送 問 ねんきん加入者ダイヤル(☎0570-003-004)

趣味・講座

中之口体育館(西蒲区中之口) 100まで健康教室

日11月13日~来年3月26日の金曜10時~同50分

※1月1日除く 対50歳以上 定各日先着15人

¥1回500円(11月13日は無料) 申11月4日(水)9時から電話で同館(☎025-375-5007)

佐潟水鳥・湿地センター(西区赤塚) 佐潟探鳥散歩

日11月14日・28日(土)7時半~9時

¥無料 問同センター(☎025-264-3050)

ほんぽーと中央図書館の講座 (中央区明石2)

問同館(☎025-246-7700)

①新潟ゆかりの文学「坂口安吾の初恋の来た道」 日11月14日(土)13時半~15時 定先着15人 ¥500円

②読書会 日11月18日(水)10時半~12時 テーマ「ソウルメイト」馳星周著 ¥無料

③♣おうち時間で健康づくり 自宅でできる体操やフレイル予防について学ぶ 日11月25日(水)10時半~11時40分 定先着20人 ¥無料

④老後に備えるマネープラン 家計管理と資産形成について学ぶ 日12月12日(土)13時半~15時 定先着30人 ¥無料

申③④は11月5日(木)10時から電話で同館

蔵の宿「菱風荘」(北区前新田) 年賀状ゴム判作り

日11月15日(日)10時~12時 定先着8人 ¥800円

申11月4日(水)9時から電話で同施設(☎025-388-5314)

♣11月のスポーツ教室体験会

対中学生を除く15歳以上 定各先着15人 ¥各500円 申11月5日(木)13時半から電話で各会場 ※各1時間

ヨガと体幹・骨盤調整エクササイズ 日①17日(火)19時②20日(金)10時

場①市体育館(中央区一番堀通町☎025-222-6006)②市陸上競技場(中央区一番堀通町☎025-266-8111)

ボクシングフィットネス 日19日(木)19時 場市体育館

♣東総合スポーツセンターの講座(東区はなみずき3)

申11月4日(水)9時から電話で同センター(☎025-272-5150)

①☺英語で親子ヨガ 日11月18日~12月16日(水曜全5回)13時~同45分

②背骨を整える 日11月25日~12月23日(水曜全5回)11時半~12時半

③バレエでエクササイズ 日11月25日~12月23日(水曜全5回)13時~同45分

④リンパマッサージ 日11月25日~12月23日(水曜全5回)14時~同45分

⑤体調整エクササイズ 日12月2日~23日(水曜全4回)10時~11時

対中学生を除く15歳以上(①1~4歳の子と母親) 定各先着15人(①先着8組) ¥各2,500円(①3,000円⑤2,000円)

田舟の里(江南区亀田) 11月の講座

時13時半~14時半 定各先着8人 ¥各300円 申11月5日(木)9時から電話で同施設(☎025-382-1566)

笑いヨガと健康体操 日18日(水)

自宅でできる体操 日25日(水)

読書会

面白かった本を紹介し、感想などを語り合う 日11月21日(土)14時~16時 場西川学習館(西蒲区曾根)

定先着10人 ¥無料 問西川図書館(☎0256-88-0001)

動画を配信 保護者のための就活応援講座

就職活動の実態・方法を知り、子どもへのサポートについて考える

配信期間11月23日(祝)10時~来年1月11日(祝)18時 対大学・短大生などの保護者 ¥無料 申11月22日(日)までに専用フォーム=右上=から申し込み

問 雇用政策課(☎025-226-1642)



早期発見と相談が大切 認知症への理解を深めよう

問 地域包括ケア推進課(☎025-226-1281)

●認知症を知っていますか? 認知症とは、さまざまな原因で脳細胞の働きが悪くなることで、記憶力や判断力などが低下し日常生活に支障が出る状態のことです。

●早期発見が大切です 「軽度認知障害(MCI)」とは認知症の前段階のことで、軽い記憶障がいがあっても基本的な日常生活を送ることができます。この段階で発見して適切に対処することで、特にアルツハイマー型認知症への進行を予防または遅らせることができますといわれています。

「いつもと違う」「話が合わない」など、ちょっとした異変のサインを見逃さないようにしましょう。

●もしかしたら…と思ったら、相談を 認知症が疑われるときは、精神科、神経内科、心療内科などの医療機関に相談してください。かかりつけ医がある場合は、必要に応じて適切な治療や病院の紹介を受けることができます。

このほか、区役所健康福祉課や地域保健福祉センター、地域包括支援センターなどでも相談に応じます。本人のほか、家族からの相談も可能です。



男女共同参画についての講座

時14時~16時 場 万代市民会館(中央区東万代町) ¥無料

申11月24日(火)までに電話でアルザにいがた(☎025-246-7713)

◆仕事後の生き方を考える 日11月29日(日) 対男性

DVとジェンダー 日12月6日(日)

子どもの貧困 日12月13日(日) 定各20人(◆16人)

水の駅「ビュー福島湯」(北区前新田) 野鳥彫刻体験

日11月29日、来年1月17日(日)9時半~16時半 定各日先着12人 ¥1,000円 申11月4日(水)9時から電話で同施設(☎025-387-1491)

※このほか本冊5面に催しを掲載

■福島湯フォトコンテスト作品募集 応募期間12月1日(火)~来年1月24日(日) ※申し込み方法など詳しくは同施設HPに掲載。同施設で配布するチラシにも記載

旧齋藤家別邸の講座 (中央区西大畑町)

定各回先着10人 申11月4日(水)9時半から電話で同施設(☎025-210-8350) ※各1時間。各別途要観覧料

初めての掛け軸 日11月29日、12月6日(日)10時半 ¥700円

水引作り 日12月12日(土)10時半、13時半 ¥500円

クリスマスリース作り 日12月13日(日)10時半、13時半 ¥1,200円

♣楽しく健康づくり・介護予防 12月の総おどり体操

¥無料 申11月6日(金)から電話で市役所コールセンター(☎025-243-4894)

問 高齢者支援課(☎025-226-1290)

①内野まちづくりセンター 日1日(火)

②白根健康福祉センター 日3日(木)

③巻地区公民館 日4日(金)

④東区プラザ 日10日(木)・15日(火)

体調の良いときに受診してください。詳細は市ホームページから確認してください



新型コロナウイルス感染症対策のため、集団がん検診は予約制に変わりました。

- ⑤クロスパルにいがた 日11日(金)・17日(木)
- ⑥豊栄地区公民館 日15日(火)
- ⑦亀田市民会館 日18日(金)
- ⑧総合福祉会館 日22日(火)
- ⑨新津健康センター 日24日(木) 時10時(①②③④13時半) ※各90分 定各20人(②③各15人⑤⑨各25人⑦30人⑧40人) ※各先着。④⑤はいずれか1日のみ参加可

☺こども創造センター(中央区清五郎) 12月の催し

親子ふれあい遊び(日1日火曜)、正月飾り作り(日6日火曜)、親子リトミック0歳(日14日月曜)などの催しを行います。 ※各定員あり

申11月11日(水)17時までに電話で同センター(☎025-281-3715) ※当選者は11月15日(日)9時からいくとぴあ食花HPに掲載。このほかにも催しを実施。各催しの時間、対象、参加費など詳しくは同施設HPに掲載



12月の応急手当講習会

心肺蘇生法、AED使用法、窒息の対処法、ほか 対10歳以上 ¥無料

申11月4日(水)から電話で市役所コールセンター(☎025-243-4894) 問 消防局救急課(☎025-288-3260) 救命入門(各1時間半)

- ①南消防署 日9日(水)9時半
- ②秋葉消防署 日16日(水)10時 普通救命(各3時間)
- ③西蒲消防署 日9日(水)9時
- ④江南消防署 日13日(日)9時
- ⑤東区プラザ(東区下木戸1) 日16日(水)13時半
- ⑥中央消防署 日19日(土)9時
- ⑦西消防署 日19日(土)9時
- ⑧乳幼児救命 日2日・16日(水)9時~12時 場 救急ステーション(中央区鐘木) 定各15人(①24人④10人⑥23人⑦20人⑧各日9人) ※各先着

いくとぴあ食花(中央区清五郎) 食育・花育センター 12月の講座

申11月25日(水)までに電話で同センター(☎025-282-4189) ※各定員あり。詳しくは同施設HPに掲載



♣料理教室

- ①フランスの家庭料理 日6日(日)
- ②有機栽培の大根料理 日10日(木)
- クリスマス料理 日③12日(土)④17日(木)

☺親子でクリスマス料理 日13日(日)

☺親子でチーズケーキ 日19日(土)・20日(日)

⑦チーズケーキ 日19日(土)・20日(日)

⑧新潟の雑煮とのっぺ 日26日(土) 時10時半(⑦13時半) ※各1時間半~3時間半 対③13~39歳④男性⑤5~8歳の親子⑥⑧5歳以上の親子 ¥各1,500円(②2,300円⑤2,200円⑧2,000円)

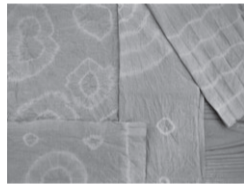
■園芸講座

- ⑨土の基礎 日6日(日)
- ⑩腐葉土作り 日6日(日)
- ⑪バラの剪定 日11日(金)
- ⑫柿とイチジクの剪定 日12日(土)
- ⑬プリザーブドフラワーのしめ縄 日13日(日)
- ⑭稲穂の正月飾り 日19日(土)
- ⑮正月壁飾り 日20日(日) 時13時半(⑨11時⑩14時⑪⑫10時半、13時半) ※各1時間~1時間半 ¥⑨1,000円⑩1,500円⑪⑫各100円⑬⑭各2,500円⑮3,500円

史跡古津八幡山弥生の丘展示館(秋葉区蒲ヶ沢) ドングリ染め

日12月8日(火)13時~16時 定10人 ¥300円

申11月24日 火曜(必着)までに往復はがきに基本事項、参加者全員の年齢を記載し、



〒956-0846、秋葉区蒲ヶ沢264、同館(☎0250-21-4133)へ

※11月30日までに抽選結果を発送。このほか本冊5面に催しを掲載

うららこすど(秋葉区小須戸) たくあん教室

日12月9日(水)・12日(土)10時~12時 定各日先着18人 ¥2,000円

申11月4日(水)9時から電話で同施設(☎0250-38-5430)



鳥屋野総合体育館(中央区神道寺南2) 健康倶楽部

日12月15日~来年3月23日(火曜全13回)13時半~15時半 対60歳以上 定先着8人 ¥15,000円(別途要入館料) 申11月4日(水)15時から電話で同館(☎025-241-4600)

催し物

11月は「公共建築月間」 公共建築パネル展

北陸地方整備局・新潟県・新潟市の取り組みを紹介 日11月7日(土)・8日(日)9時半~18時半 場 新潟駅西側連絡通路 ¥無料 問 公共建築第1課(☎025-226-2861)

まちなかステージ「よろっとローサ」11月のイベント

¥無料 問 同施設(中央区西堀前通6 ☎025-378-1137)

ストレッチ教室 日7日(土)11時~12時

山本美恵サウンズジャズライブ

日15日(日)13時~15時

渋井保之トークイベント 日20日(金)13時半~15時

にいがた環境フェスティバル

燃料電池自動車の展示、海の生き物の展示、木の小物作り、ほか 日11月8日(日)10時~16時 場 万代島多目的広場(中央区万代島) ¥入場無料 問 環境政策課(☎025-226-1363)

砂丘館の催し(中央区西大畑町)

問 同館(☎025-222-2676) 熊木理写真展 日11月13日(金)



~15日(日)9時~20時 ※13日は13時から、15日は16時まで ¥無料

◆史佳三味線ライブ 日11月22日(日)14時~15時半 定先着25人 ¥一般3,500円、小・中学生2,500円

◆宮本尚晃・能勢山陽生ライブ 日11月27日(金)18時45分~20時半 定先着15人 ¥1,500円

◆堀川久子独舞 日12月6日(日)・12日(土)14時、18時 ※各1時間 定各回先着15人 ¥一般2,000円、中学・高校・大学生1,500円 ※小学生以下無料

申◆は11月5日(木)9時から電話で同館

歴史博物館みなとびあの催し(中央区柳島町2)

問 同館(☎025-225-6111)

①種で遊ぶ 日11月15日(日)14時~15時 対5歳以上 定先着10人

②講座「民俗芸能の近代」 日11月22日(日)13時半~15時 定先着60人

③水墨画体験 日11月28日(土)10時、13時半 ※各2時間 対小学生以上 定各回10人

④親子自然体験 日11月29日(日)10時半~11時半 対2歳~就学前児と保護者 定先着10組

⑤講演「江戸中期の画壇と五十嵐凌明」 日12月6日(日)13時半~15時 定60人 ¥①④無料②100円③⑤500円

※③は別途企画展観覧券が必要

申①②④は11月5日(木)9時から、③は20日(金)、⑤は27日(金)までにメール(museum@nchm.jp)で基本事項を同館へ ※③は11月21日、⑤は28日までに抽選結果を発送。このほか本冊5面に催しを掲載

紅葉を楽しもう 市内の紅葉スポットを紹介



※見頃は目安です

白山公園・白山公園空中庭園(中央区一番堀通町)

りゅーとぴあ屋上庭園から公園を一望できる 見頃11月中旬

時 終日(りゅーとぴあ屋上庭園は開館日の9時から日没まで開放)

¥無料 問 中央区役所建設課(☎025-223-7403)



中野邸記念館(秋葉区金津)

四季の庭・泉恵園の130種類約2,000本のモミジが有名 見頃11月中旬 時 9時~17時(庭園は16時半まで) ¥一般1,000円(高校生以下無料) ※12月1日~来年8月31日休館 問 同館(☎0250-25-1000)



石油の里公園(秋葉区金津)

里山ビジターセンターを起点に菩提山など一帯が紅葉 見頃11月上旬~下旬 時 終日(同センターは9時~17時) ¥無料 問 秋葉区役所産業振興課(☎0250-25-5689)



旧齋藤家別邸(中央区西大畑町)

庭園に大小多数のモミジ類が植えられている 見頃11月上旬~下旬 時 9時半~17時(庭園は16時半まで) ¥一般300円、小・中学生100円(土・日曜、祝日は中学生以下無料) 問 同施設(☎025-210-8350) 庭園ライトアップ 日11月6日(金)~15日(日)17時半~19時半 ¥200円 ※9日(月)除く。別途要入館料、散策不可。このほか3面に講座を掲載



北方文化博物館(江南区沢海2)

大広間から見る大庭のモミジが見事 見頃11月中旬 時 9時~17時 ¥一般800円、小・中学生400円(日曜、祝日は中学生以下無料) 問 同館(☎025-385-2001) 庭園ライトアップ 日11月20日(金)~23日(祝)17時~19時



角田山(西蒲区)

山登りのほか、上堰湯公園からの眺めもお薦め 見頃11月中旬 時 終日 ¥無料 問 西蒲区役所産業観光課(☎0256-72-8454)



西蒲区 新そばまつり
 日11月15日～29日の日曜9時半～13時半
 場巻農村環境改善センター(西蒲区福井) 対県内在住・在勤の人
 定各日先着168人 ¥1枚600円
 申11月4日(水)9時から電話で巻観光協会(☎0256-72-8736)
 問西蒲区役所産業観光課(☎0256-72-8417)



天寿園(中央区清五郎) 11月の催し
 問同施設(☎025-286-1717)

- ①定期コンサート 日15日(日) 出演ゆうこ&ビート5 定先着80人
- ②産後ママヨガ 日17日(火) 対生後4カ月～1歳の子と母親 定先着20組
- ③ばら教室 日18日(水) 定先着40人
- ④青木昌己ピアノコンサート 日19日(木) 定先着80人
- ⑤ゆるりヨガ 日20日(金) 定先着30人
- ⑥チェミン二胡アンサンブルコンサート 日23日(祝) 定先着90人
- ⑦抱っこでダンス 日26日(木) 対生後4カ月～1歳半の子と母親 定先着20組
- 時①③④13時半～15時②⑤⑦10時半～11時半⑥14時～16時 ¥各

500円(①無料③400円⑥4,000円)
 申11月4日(水)10時から電話で同施設(⑥は直接同施設へ)
文芸講演会「會津八一研究50年」
 日11月17日(火)14時～15時半
 場日報ホール(中央区万代3)
 定先着90人 ¥500円
 申11月4日(水)から往復はがきに基本事項を記載し、〒950-0088、中央区万代3-1-1、會津八一記念館(☎025-282-7612)へ
 ※本冊5面に関連記事を掲載

劇団blueジーンズ公演「赤いスーツケースの物語」
 ¥無料 ※各1時間
ほんぽーと中央図書館(中央区明石2)
 日11月28日(土)11時半、14時半
 定各回先着60人 問アルザにいがた(☎025-246-7713)
クロスパルにいがた(中央区礎町通3)
 日11月29日(日)15時
 定先着100人 問文化創造推進課(☎025-226-2624)

旧齋藤家別邸庭園築造100周年記念シンポジウム
 日11月28日(土)13時半～16時半
 場市民プラザ(NEXT21・6階)
 定先着120人 ¥無料 申11月10日(火)から電話で市役所コールセンター(☎025-243-4894) 問中央区役所地域課(☎025-223-7041)

国際友好会館(中央区礎町通3) 12月の催し
 ¥無料
 申11月4日(水)9時から電話で国際交流協会(☎025-225-2727)
アメリカ文化理解講座「アメリカの冬」 日12日(土)10時半～12時 定先着20人

家族で話し合おう 空き家の適正な管理を

空き家は個人の財産で、所有者が管理する義務があります。長期間放置すると、解決するのに大変な労力がかかります。住まいについて家族や親族で話し合い、分からないことは専門家へ相談しましょう。

問住環境政策課(☎025-226-2813)

空き家になる理由

- 一人暮らししていた親が亡くなり、実家を相続
- 一人暮らししていた高齢の親が施設に入居
- 両親が高齢となり、息子夫婦と同居
- 家が手狭になったので引っ越し
- 転勤になり家族で引っ越し など

空き家を放置すると起こる問題

- 老朽化により倒壊する、部材が飛散する
- 屋根瓦や窓ガラスなどが落下して、通行人などにけがをさせる
- 樹木や雑草が生い茂って隣地や道路へはみ出したり、蚊などの害虫発生の原因になったりする
- 動物のすみかになる
- 放火による火災が発生する など

専門家による空き家無料相談会を開催

空き家についての相談(不動産の売買・利活用、相続、成年後見、登記、法律上の問題など)に専門家が対応します。

日12月6日(日)9時半～16時 場市役所本館
 定先着22組(1組30分まで)
 申11月4日(水)から所定の申込書を同課(市役所ふるまち庁舎)へ ※申込書は市HPに掲載。同課、区役所、出張所、公民館などでも配布



市政参画コーナー

附属機関などの会議
 次の会議の開催を予定しています。日程など詳しくは市HPに掲載しています。
 ▶市HPから

障がい者施策審議会 日11月16日(月)
 問障がい福祉課(☎025-226-1237、☎025-223-1500)
 ※手話通訳、要約筆記、点字資料が必要な人は11月9日(月)までに電話またはFAXで同課へ
教育ビジョン推進委員会 日11月17日(火)
 問教育総務課(☎025-226-3177)

附属機関などの委員募集
 最新の情報は市HPに掲載しています。
 ▶市HPから

ご意見・ご提案(パブリックコメント)
 次の内容についてご意見・ご提案を募集しています。今後の募集予定は市HPに掲載しています。
 ▶市HPから

(仮称)新潟市公文書管理条例(案)
 日11月4日(水)まで 問総務課(☎025-226-2409)
税務事務に係る特定個人情報保護評価書(案)
 日あす2日～12月1日(火) 問納税課(☎025-226-2288)



スマートフォンはこちらから



スマートフォンはこちらから



スマートフォンはこちらから

外国籍市民などのための弁護士相談会 日18日(金)13時～17時 定先着5人
新潟シンポジウム
 ラムサール条約湿地自治体認証制度と潟を次世代へつなぐ方法について語る 日12月12日(土)14時～16時
 場万代市民会館(中央区東万代町)
 定先着100人 ¥無料
 申11月13日(金)から電話で市役所コールセンター(☎025-243-4894) 問環境政策課(☎025-226-1359)

事業者向け

社内の課題解決に向けたITツールの導入に補助
 対新潟IPC財団が実施する中小企業成長支援促進事業(専門家派遣事業)の利用者 補助額上限400万円
 ※対象業種・経費、申請方法など詳しくは市HPに掲載
 問企業誘致課(☎025-226-1689)

市独自の健康食品認定制度 活用事業者を募集

市民の健康増進と新潟市に於ける農産物・食品の高付加価値化を図る「健康づくり応援食品認定食品」を活用する事業者を募集します。健康な体作りのための科学的な報告がある成分が含まれていることや健康に配慮した栄養成分量になっているなどの認定基準を満たした商品のパッケージには、市の認定マークと文言を表示できます。

募集期間11月30日(月)まで
 対象者食品製造業者、農業者(JAなどの団体含む)
 主な対象食品の要件次のいずれかに



該当し、市が定める認定基準を満たすもの

- ①新潟市内で生産された生鮮食品
- ②新潟市内に本社のある食品製造業者・農業者が製造した加工食品
- ③新潟市内で製造された加工食品
- ④主な原材料として新潟市産一次産品を使用した加工食品

※認定基準、申請方法など詳しくは市HPに掲載する要綱に掲載。食と花の推進課(市役所ふるまち庁舎)でも配布 問同課(☎025-226-1794)

家庭ごみカレンダー 広告掲載事業者を募集

定20枠(地区ごとに5グループ、各4枠) ※1枠4.5cm×8.5cm。詳しくは市HPに掲載
 募集期間12月11日(金)まで
 問廃棄物対策課(☎025-226-1407)

屋外広告物講習会
 関係法令、表示、施工を学ぶ 日12月18日(金)9時～17時 場県自治会館(中央区新光町) 対屋外広告業を営もうとする人 定先着30人
 ¥4,000円(施工免除者は3,000円)
 申11月16日(月)から所定の申込書を県都市政策課へ ※申込書は県HPに掲載
 問都市計画課(☎025-226-2825)

給与支払報告書 1/15までに提出を

令和3年度の給与支払報告書総括表を11月下旬に発送します。同総括表と給与支払報告書を1月15日(金)までに市民税課(市役所ふるまち庁舎)へ提出してください。
 ※インターネットを利用した手続きシステム「eLTAX」でも提出可。詳しくは地方税共同機構HPに掲載
 問同課(☎025-226-2253)